

働き方改革

医師の働き方改革トップマネジメント研修について

鹿児島県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー
医療労務管理支援事業(厚生労働省委託事業) スーパーバイザー 新屋 尋崇

1. はじめに

今月号では、医師の働き方改革トップマネジメント研修(以下「トップマネジメント研修」という)について、簡単にご紹介いたします。ご参考にしていただければと思います。

2. トップマネジメント研修とは

先月号で簡単にご紹介いたしました通り、トップマネジメント研修(事務局は有限責任監査法人トーマツ)では、医師の働き方改革に関する最新情報が提供さ

れるとともに、他の医療機関の事例発表や参加者同士の意見交換を通じて、具体的な取組を推進するためのヒントが提供されます。

2024年7月～2025年2月の間に複数回開催され、各回14:00～16:30(予定)で、医師の労務マネジメントに関わる方(病院長の他、副院長、診療科長、事務長、働き方改革担当部門長など)を対象に、参加料無料でオンラインにて開催されます。

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

医療機関のみならずへ

トップマネジメント研修のご案内

医師の働き方改革 最新情報と事例

各医療機関で勤務環境の改善に向けて様々な取組が行われています！

2024年4月より医師の働き方改革関連制度が始まりました。
医師の時間外・休日労働の削減に向けた取組、働きやすい職場環境の整備、現場の理解構成など、勤務環境改善に向けたさらなる取組を進めていくことが求められています。
また、医療法に基づく面接指導は、長時間労働の医師がいる全ての医療機関で実施することが義務付けられました。
本研修では、医師の働き方改革に関する最新情報を提供するとともに、他の医療機関の事例発表や参加者同士の意見交換を通じて、具体的な取組を推進するためのヒントを提供します。

新着情報 開催概要 研修一覧 よくあるご質問 お問い合わせ

オンライン開催
参加費
無料

評価センター受審の際の評価項目に対応した、「受講証明書」を発行します！

(図1 トップマネジメント研修ホームページ より)

3. プログラム

トップマネジメント研修のプログラムは、以下の通りです。

- ①厚生労働省担当官による医師の働き方改革に関する行政説明等
- ②働き方改革を実践している病院長からの事例講演(2事例講演)
- ③有識者講演(1講演)
- ④参加者間での意見交換
- ⑤質疑応答

4. 開催スケジュール等

10月以降の開催スケジュール(原稿執筆時点(令和6年8月29日時点)で予定されているもの)は、以下の通りです。なお、すべての開催回にご参加可能(回数にとらわれず申し込み可能)ですが、各回150名程度(先着順)の定員があります。※定員になり次第、受付終了となります。

■メインテーマ：追加的健康確保措置の回
(面接指導の実施体制、勤務間インターバルと代償休息の確保方法等の追加的健康確保措置や労働時間管理に係る取組のポイントを中心に説明)。

▶2024年10月23日(水)

事例発表① 国立病院機構 高崎総合医療センター(群馬) 病床数：485床

・当直体制の見直し、医師事務補助作業や診療看護師などへのタスクシフト等

事例発表② 芳賀赤十字病院(栃木) 病床数：364床

・勤務間インターバルがきちんと取れているかを確認するためのシステム導入等

■メインテーマ：勤務環境改善の回
(タスク・シフト/シェアや勤務体制の

工夫(医師以外の職種も含む)、ICT・AIの活用、ハラスメント対策の他、勤改センターや財政支援制度の活用等、勤務環境改善に係る取組のポイントを中心に説明。)

▶2024年10月10日(木)

事例発表① 董仙会恵寿総合病院(石川) 病床数：426床

・勤務医の負担軽減(看護師や臨床検査技師による採血等)等

事例発表② 順天堂大学医学部附属静岡病院(静岡県) 病床数：633床

・コーチングによる現状分析と改善(タスクシフト等実施)等

▶2024年11月20日(水)※定員到達のため、受付終了。

事例発表① 福井県済生会病院(福井県) 病床数：460床

・他職種へのタスクシフト/シェア、時間外労働短縮に向けた病棟マネジメント等

事例発表② 佐久総合病院佐久医療センター(長野県) 病床数：212床

・医師事務作業補助者の活用(外来への重点配置等)、PF(patient flow management)等

5. 参加者間での意見交換について

各回、参加者間での意見交換があります。参加者がグループに分かれ、情報共有の中から、自医療機関の取り組み等に反映すべきヒントを得ることが目的です。他の医療機関の取り組み内容や課題、工夫等の情報を得ることができます。

なお、今年度から、各グループにファシリテーターが配置され、ファシリテーターの進行に沿って意見交換が進みます。

6. 特別回について

トップマネジメント研修では、不定期に特別回が開催されます。組織を活性化し、勤務環境改善に向けて、リーダーシ

ップの発揮、現場に向けた管理者の働きかけ、意識醸成といったポイントに触れながら、自らの経験と実例を交えて講演されます。

(図2 トップマネジメント研修ホームページ より)

7. その他

本年度より受講証明書が発行されます。これにより、医療機関勤務環境評価センター受審の際の評価項目である、「少なくとも年に1回は、病院長を含む医療機関内の管理職層に対して、医療機関の管理者としての人事・労務管理に関する外部のマネジメント研修を受講、または外部からの有識者を招聘し研修を実施している」ことを証明することができます。

8. おわりに

今月号では、医師の働き方改革トップマネジメント研修について、簡単にご紹

介いたしました。ご参考にしていただければと思います。医師の働き方改革や、医療勤務環境改善マネジメントシステム等に関するご相談や支援要請は、鹿児島県医療勤務環境改善支援センター(TEL: 099-813-7731)までぜひご連絡ください。

9. 引用・参考

▶医師の働き方改革 トップマネジメント研修

